

## ■主な事業

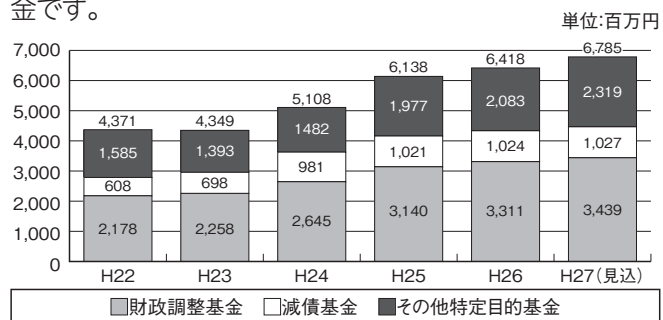
事業名等	予算額	事業名等	予算額
むつみ荘解体工事費	360万円	道整備交付金事業(林道整備)	1億4,903万円
中津支所庁舎改修工事費	1億1,315万円	新田団地合併浄化槽設置工事費	2,198万円
防犯カメラ設置事業(保育所、小・中学校)	680万円	多面的機能支払交付金	2,005万円
福祉タクシー券助成金	142万円	道路新設改良事業	5億3,986万円
空き家解体処理費補助事業	500万円	防災センター建設工事費	3億5,900万円
住宅リフォーム工事補助事業	300万円	家具転倒防止対策事業委託料	117万円
各種検診等委託料	5,554万円	子どもの居場所づくり推進事業	88万円

\* 人口減少と地域経済の縮小を克服し、本町経済の持続的な好循環を確立するために策定した「日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略(H27年10月策定)」関連の主な事業は次のとおりです。

事業名等	予算額	事業名等	予算額
防災センター建設工事【再掲】	3億5,900万円	一般不妊治療費助成事業費(拡充)	50万円
防犯カメラ設置事業(保育所、小・中学校)【再掲】	680万円	子どもの居場所づくり推進事業【再掲】	88万円
プレミアム商品券補助金	300万円	赤ちゃん出生祝い金【既存】	300万円
婚活事業助成金	100万円	子ども医療費【既存】	3,840万円
内水面漁業振興地域おこし協力隊事業費	337万円	子育てサポート学校給食費等助成金【既存】	420万円
道整備交付金事業(林道整備)【再掲】	1億4,903万円	農業振興補助金【既存】	2,000万円

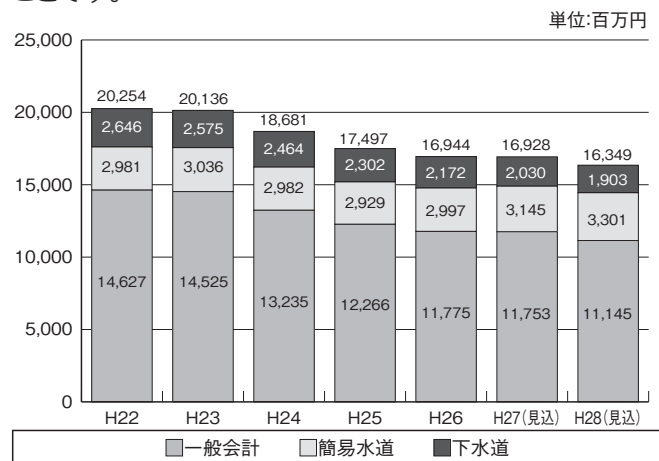
## ■基金の状況

基金は、まちづくりのために貯めたお金のことで、代表的なものに財政調整基金、減債基金があります。財政調整基金とは、経済不況などによる大幅な税収減や災害の発生などによる思わぬ支出の増加に備えて、剰余金などを積立てておく基金で、減債基金とは、借金返済のための基金です。



## ■地方債残高の状況

地方債は、いろいろな施設整備のために借りたお金のことで。



## ■平成28年度 一般会計・特別会計 当初予算

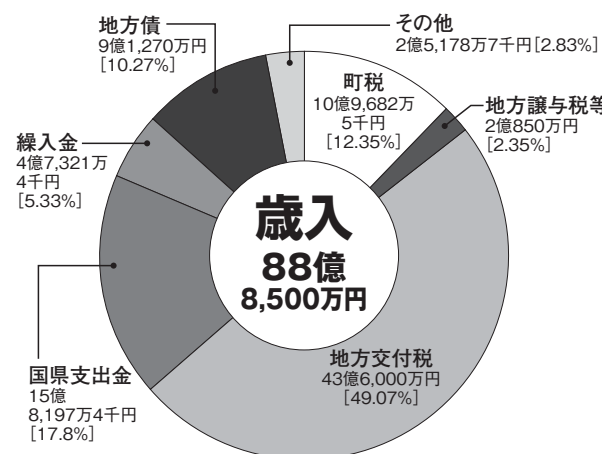
一般会計は、そのまちな中心となる会計で、基本的な行政運営経費を経理する会計です。特別会計は、特定の事業の歳入・歳出を、一般会計と区別して個別に経理する会計です。各会計ごとの予算額は、下表のとおりです。

会計	平成28年度	平成27年度	比較増減
一般会計	88億8,500万円	89億7,200万円	▲8,700万円
特別会計			
笠松農業用水及び公共用水管理運営	262万9千円	286万円	▲23万1千円
国民健康保険事業	17億円	16億6,100万円	3,900万円
国民健康保険事業川上診療所	9,910万円	9,670万円	240万円
国民健康保険事業寒川診療所	6,490万円	7,230万円	▲740万円
後期高齢者医療	2億5,674万円	2億5,493万円	181万円
介護保険事業	12億7,037万円	12億7,760万7千円	▲7,23万7千円
簡易水道事業	7億6,665万8千円	9億1,519万7千円	▲1億4,853万9千円
下水道事業	2億7,311万3千円	2億9,798万円	▲2,486万7千円
川上財産区	42万5千円	42万5千円	0円
寒川財産区	61万3千円	61万6千円	▲3千円
合計	133億1,954万8千円	135億5,161万5千円	▲2億3,206万7千円

# 平成28年度 当初予算の概要

平成28年度当初予算は、合併後10年が経過し特別措置されていた普通交付税が今後5年間で段階的に減少していく初年度となり、対前年度比1パーセント減の88億8,500万円となりました。額にして8,700万円減少しています。本年度において中津支所の庁舎改修工事を行う事や、防災センターの建設に着工する為の防災対策費などが増額となっていますが、昨年度和歌山県にて行われました紀の国わかやま国体・わかやま大会に係る経費が無くなった事などにより総額で減少となりました。その中でも、産業振興や子育て支援、高齢者支援施策の充実、又、防災減災対策事業など町長公約である事業を盛り込むと共に、従来からの継続事業も怠りなく実施し、住民負担軽減のための施策などの財源措置も行っています。

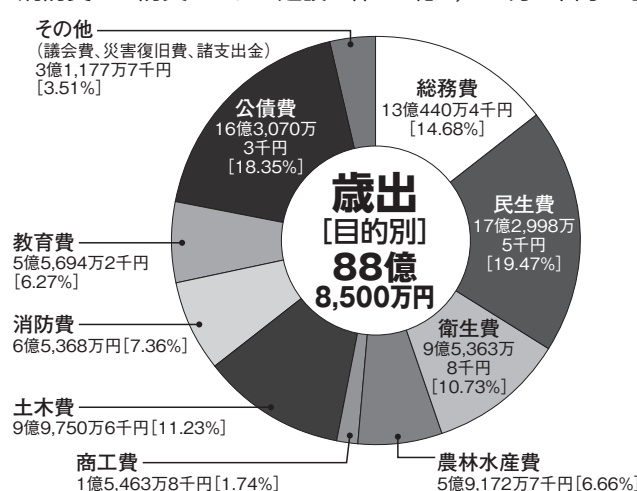
## 一般会計



## 歳出総額(88億8,500万円)

国体関係費がなくなったことが主な要因により、総務費で2億6,851万5千円と大幅に減少しており、衛生費で5,240万6千円、公債費についても償還が進み昨年度より1億3,306万6千円減少しています。

消防費では防災センター建設に伴い2億7,931万6千円の増加となっています。



### 用語解説▶▶▶ [歳出(目的別)]

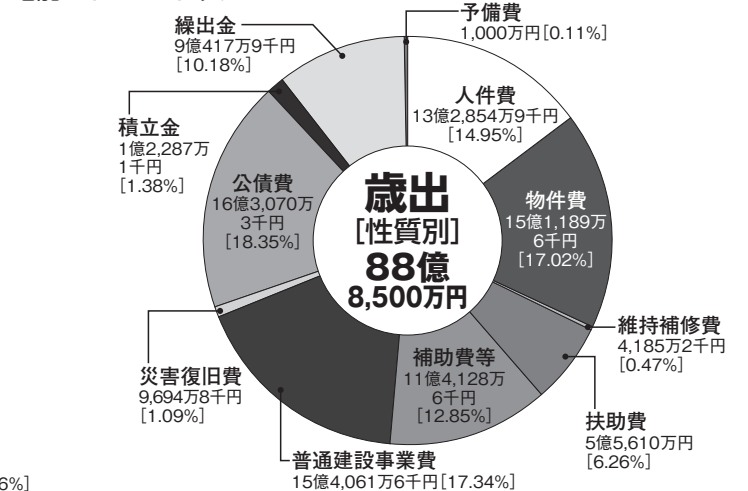
- 公債費…借入金の元金・利子などの支払の費用
- 民生費…高齢者、児童、障害者等の福祉向上に関する費用
- 総務費…行政全般的な事務などの費用
- 衛生費…健康診断などの保健事業、ごみ・し尿処理などの環境衛生の費用
- 土木費…道路、橋、住宅など各種の公共施設の建設、管理の費用
- 農林水産費…農業、林業などの振興のための費用
- 教育費…学校教育、社会教育、スポーツ、文化財保護に関する費用
- 消防費…消防、防災に関する費用
- 商工費…商工業、観光の振興のための費用

## 歳入総額(88億8,500万円)

町税は、27年度と比較し11,547千円の増額を見込んでおります。国県支出金は各種事業の実施に伴うものですが、対前年度比で4,180万7千円の減額となっています。地方交付税の減少が見込まれる中、各種事業実施に伴い特定目的基金の繰入れを行っている他、本年度におきましても財政調整基金の繰り入れを行っています。

### 用語解説▶▶▶ [歳入]

- 町税…町民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税、入湯税など住民のみなさんから町へ直接納めていただく税金です。
- 地方譲与税…国税や県税として徴収され、町に譲与されるお金で、自動車重量譲与税などがあります。
- 地方交付税…市町村が一定水準の行政サービスを維持できるよう、財政力に応じて、国から交付されるお金。所得税、消費税などの国税の一部から地方公共団体に再配分されます。
- 国県支出金…特定の事業の財源として、一定の割合で国や県から補助されるお金です。
- 繰入金…基金を取り崩したお金です。
- 地方債…道路整備などたくさんのお金が必要な事業を実施するときに借り入れるお金です。



### 用語解説▶▶▶ [歳出(性質別)]

- 人件費…町長等特別職、職員、各種委員などに支払われる報酬、給与、手当など
- 普通建設事業費…道路、橋、学校等の建物など、社会資本整備のための費用
- 物件費…施設の光熱水費や消耗品費、委託料など
- 補助費等…いろいろな団体への活動助成金や、他市町村と共同で運営する組合への負担金など
- 繰入金…建設費用や事務費などの補助のために一般会計から特別会計へ支出される費用
- 扶助費…社会保障制度の一環として、児童、高齢者、障害者等を援助するための費用
- 積立金…町が所有する各種基金への積み立て